4つの橋めぐり…

YOBUKO 요부코 CHINZEI 진제이 GENKAI 겐카이 HIZEN 히젠

呼子〈呼子大橋〉 鎮西〈名護屋大橋〉 玄海〈外津大橋〉 肥前〈鷹島肥前大橋〉 国道204号線 ドライブマップ

唐津うわばエリア観光マップ

発行／唐津上場商工会
本　所　〒847-0401 佐賀県唐津市鎮西町名護屋1801
TEL (0955) 82-3826／FAX (0955) 82-2617
HP https://www.sashoren.ne.jp/k-uwaba/

経営支援センター
〒847-1421 佐賀県東松浦郡玄海町諸浦338-1
TEL (0955) 52-2118／FAX (0955) 52-3592

（令和6年7月制作／不許複製）

パソコンと携帯どちらからでもアクセスできます

唐津うわばエリア INFORMATION

呼子・鎮西・玄海・肥前エリアは、上場（うわば）と呼ばれる丘陵性の玄武岩台地からなり、海岸はリアス式で出入りに富み、その地理的特徴から東松浦半島周辺は古くから中国や朝鮮半島方面の海上交通の要衝として栄え、玄海国定公園に指定された地域です。

この上場台地を結ぶ4つの大橋『しあわせの橋』鷹島肥前大橋、外津大橋、名護屋大橋、呼子大橋をめぐり、海と棚田の景観と恋人の聖地を訪ね、戦国歴史を感じながら、様々な『食』と自然に充ち溢れた上場台地の『自然テーマパーク』で心癒す旅を満喫ください。

幻の巨大都市・名護屋

佐賀県鎮西町の高台に巨大な城跡が残されています。天正20年、1592年、豊臣秀吉が築いた肥前名護屋城です。天下人秀吉によって、京の都に匹敵する巨大都市が忽然と誕生しました。敷地は17万㎡。当時最大だった大坂城に次ぐ規模になります。召集されたのは全国の大名、武士だけではなく、百姓、商人までも動員、総勢20万人とも言われる大動員でした。

名護屋城の周囲には130以上の大名の陣屋が築かれました。町中には、京や大坂・堺の物があふれ、この地で望んで手に入らない物は無いと記した手紙が残されています。名護屋は商業都市でもあったのです。

慶長3年、1598年8月、秀吉は62年の生涯を終えました。秀吉の死とともに、名護屋城も役割を終えました。今から420年ほど前、九州肥前の国に忽然と姿を現した巨大都市名護屋、それは、天下人秀吉の限りない野望によって生まれた幻の巨大都市だったのです。

現在、名護屋城跡と23箇所の陣跡が国の特別史跡に指定されています。

— お問合せ先 —
■名護屋城跡観光案内所　電話0955-82-5774
■佐賀県立名護屋城博物館　電話0955-82-4905

九州オルレ唐津コース

オルレとは韓国済州島で始まったトレッキング。唐津コースは、名護屋城跡を中心とした「歴史・文化」、玄界灘の「風景」、サザエのつぼ焼きや一口あわびなどの「味覚」を楽しむことができます。ゆっくりと自分のペースで歩いてみませんか。

全長11.2km　所要4～5時間

お問い合せは
唐津駅観光案内所 TEL0955-72-4963
肥前名護屋城歴史ツーリズム協議会
TEL0955-51-1052

名護屋城跡や周辺を地元ガイドが案内する 肥前名護屋城さるき

※料金には歴史遺産維持協力金100円を含んでいます。

①名護屋城内を散策　**城内ガイドツアー**
（40分）　料金200円/人
案内所 ▷ 東出丸 ▷ 三の丸 ▷ 本丸 ▷ 天守台

②幻の巨城がCGで　**バーチャル名護屋城ガイドツアー**
（60分）　料金400円/人
案内所 ▷ 東出丸 ▷ 三の丸 ▷ 本丸 ▷ 天守台

③城下町や陣跡を散策　**屏風絵めぐり**
（40分～120分）　料金1,500円～2,000円
天下市 ▷ 前田陣跡 ▷ 山里丸 ▷ 徳川陣跡 ▷茜屋町 ▷ 天下市

④船に乗って歴史散策　**名護屋浦歴史クルーズ**
（40分）　料金1,200円
呼子港 ▷ 名護屋浦 ▷ 呼子港

※事前予約をお願いします。
■名護屋城跡観光案内所　電話0955-82-5774

Ⓖⓢ ガソリンスタンド
ⓟ コンビニエンスストアー
⊕ 病院　薬 薬局　♨ 温泉

北部九州における唐津うわば4地区の位置

ACCESS アクセス 車で

観て 遊んで 楽しい一日…
唐津うわばの旅（からつ たび）!!